

## 性感染症

2010年から2014年に報告された性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症、非クラミジア性非淋菌性尿道炎の定点当たり報告数を性別に図1、図2に示す。男性では非クラミジア性非淋菌性尿道炎が減少傾向を示した。女性では、2014年以降性器ヘルペス感染症が増加傾向を示している。2010年から2014年の年齢群別報告数を疾患別性別に図3から図12に示す。

図1. 2010年～2014年千葉県の性感染症 男性・月別定点当たり報告数

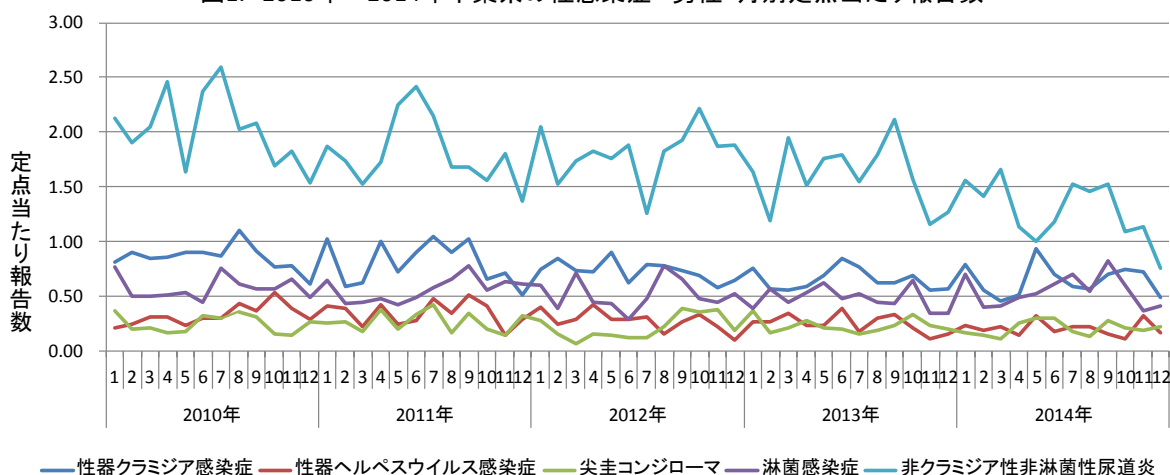


図2. 2010年～2014年千葉県の性感染症 女性・月別定点当たり報告数

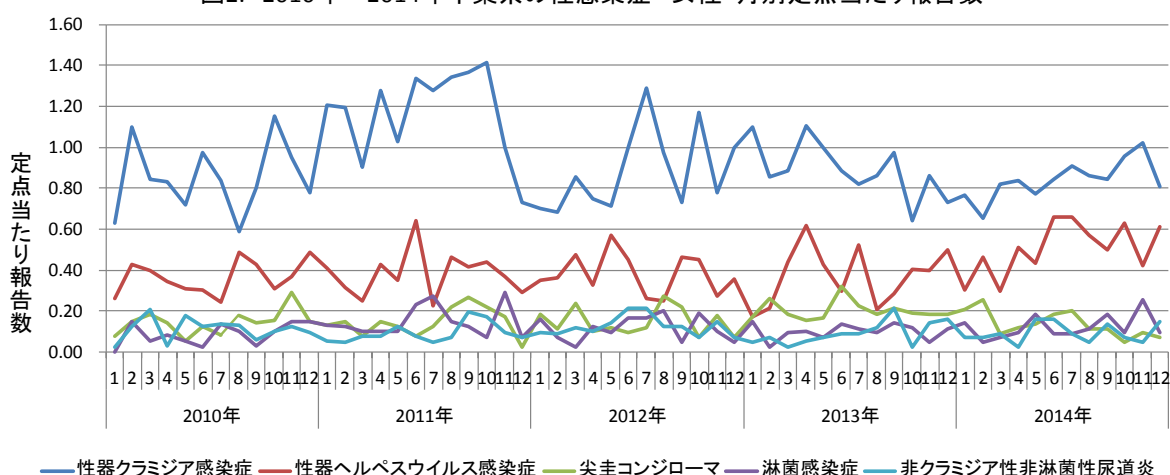


図3. 2010年～2014年千葉県の性器クラミジア感染症 男性 年齢群別報告数

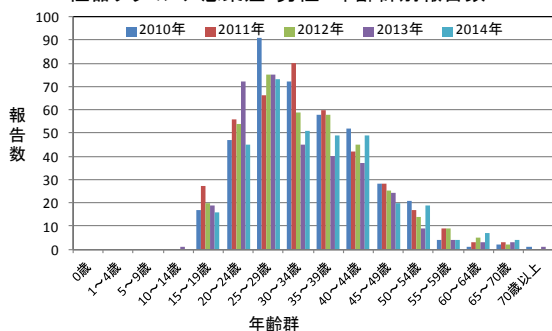


図4. 2010年～2014年千葉県の性器クラミジア感染症 女性 年齢群別報告数

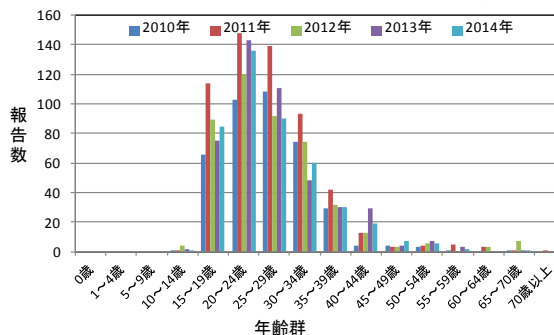


図5. 2010年～2014年千葉県の性器ヘルペスウイルス感染症 男性 年齢群別報告数

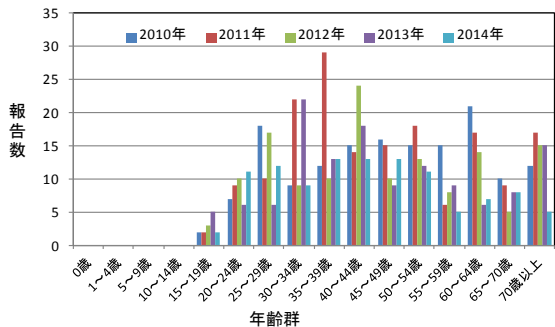


図6. 2010年～2014年千葉県の性器ヘルペスウイルス感染症 女性 年齢群別報告数

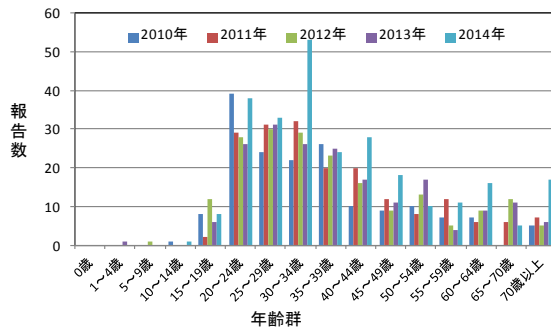


図7. 2010年～2014年千葉県の尖圭コンジローマ 男性 年齢群別報告数

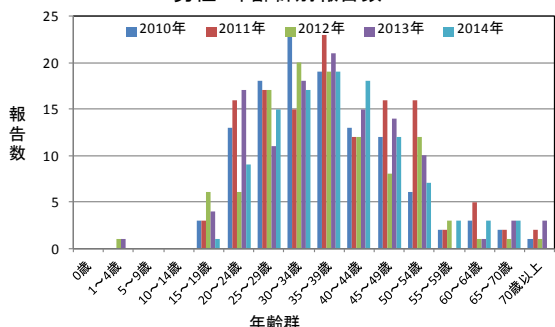


図8. 2010年～2014年千葉県の尖圭コンジローマ 女性 年齢群別報告数

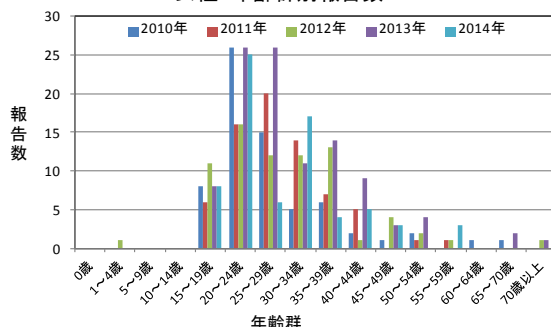


図9. 2010年～2014年千葉県の淋菌感染症 男性 年齢群別報告数

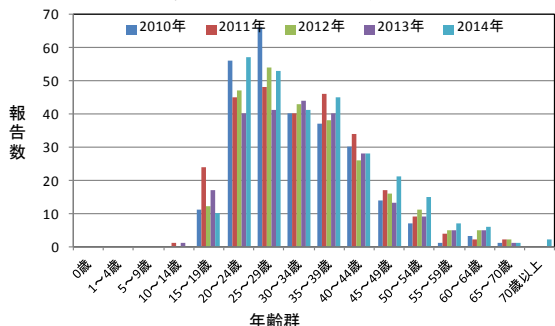


図10. 2010年～2014年千葉県の淋菌感染症 女性 年齢群別報告数

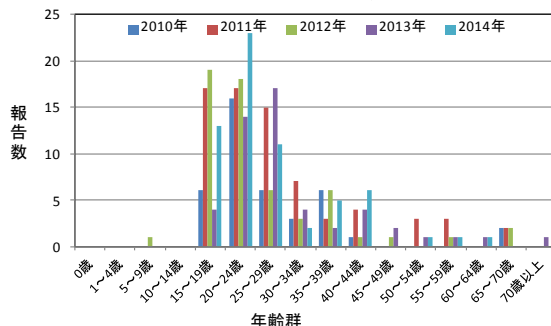


図11. 2010年～2014年千葉県の非クラミジア性非淋菌性尿道炎 男性 年齢群別報告数

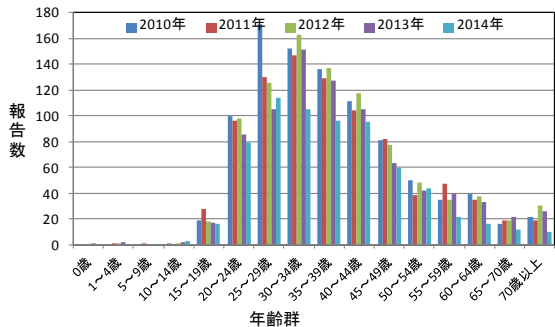
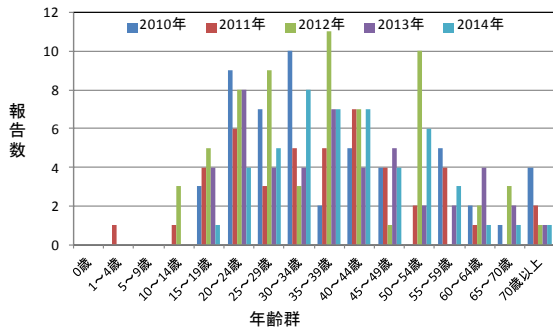


図12. 2010年～2014年千葉県の非クラミジア性非淋菌性尿道炎 女性 年齢群別報告数



2010年から2014年の千葉県の性感染症疾患別年別報告数を図13に、2010年から2014年の千葉県の性感染症年別性別報告数を表1に示す。年別報告数で見ると2014年の性器ヘルペスウイルス感染症は、男性では減少したものの、女性での増加が顕著であった。2014年の非クラミジア性非淋菌性尿道炎は男性で減少した。

図13. 2010年～2014年性感染症 疾患別年別報告数

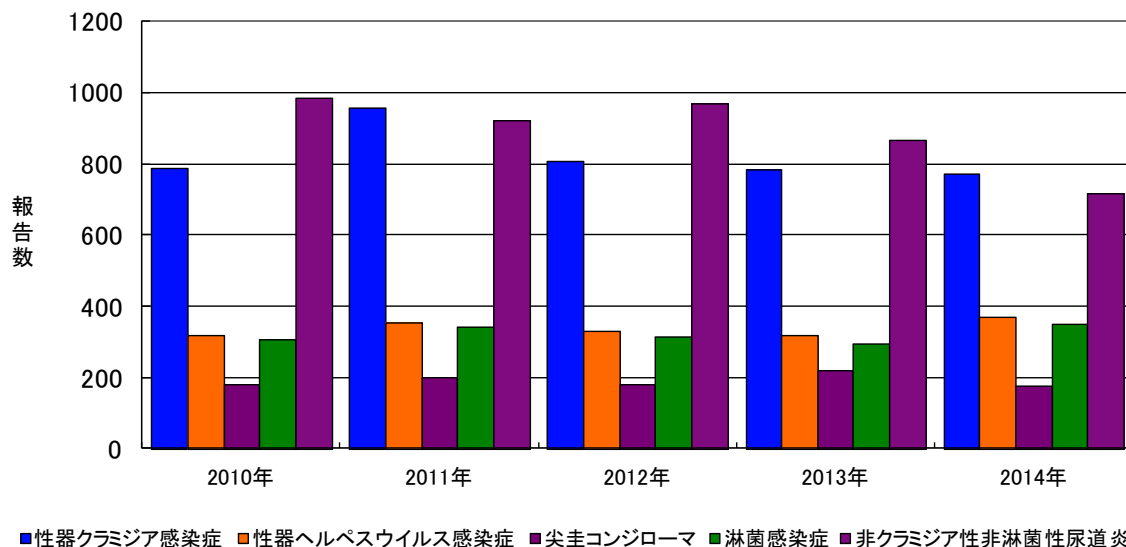


表1. 2010年～2014年千葉県の性感染症 疾患別・年別・性別報告数

	2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		
	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	
性器クラミジア感染症	合計	788	—	958	—	809	—	786	—	774	—
	男性	394	50.0	391	40.8	366	45.2	333	42.4	337	43.5
	女性	394	50.0	567	59.2	443	54.8	453	57.6	437	56.5
性器ヘルペスウイルス感染症	合計	320	—	353	—	330	—	319	—	371	—
	男性	152	47.5	168	47.6	138	41.8	129	40.4	109	29.4
	女性	168	52.5	185	52.4	192	58.2	190	59.6	262	70.6
尖圭コンジローマ	合計	182	—	199	—	181	—	222	—	178	—
	男性	115	63.2	129	64.8	107	59.1	118	53.2	107	60.1
	女性	67	36.8	70	35.2	74	40.9	104	46.8	71	39.9
淋菌感染症	合計	306	—	343	—	317	—	295	—	349	—
	男性	266	86.9	272	79.3	259	81.7	244	82.7	286	81.9
	女性	40	13.1	71	20.7	58	18.3	51	17.3	63	18.1
非クラミジア性非淋菌性尿道炎	合計	984	—	921	—	969	—	866	—	719	—
	男性	932	94.7	876	95.1	906	93.5	819	94.6	671	93.3
	女性	52	5.3	45	4.9	63	6.5	47	5.4	48	6.7